

野外焼却（野焼き）は法律で禁止されています

問合せ／環境衛生課（979-8112）駿東伊豆消防本部田方北消防署（978-0119）

野外焼却（野焼き）は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、で一部例外を除いて禁止されています。野焼きをした人には、5年以下の懲役、もしくは1,000万円以下の罰金または、両方が科されます。屋外でゴミを燃やすことは、有害なダイオキシン類が大气や土地を汚染し、煙やにおいなどで生活環境に悪影響を与えるだけでなく、隣近所の迷惑になることもあります。

焼却が例外的に認められる場合でも、マナーとルールを守りましょう。なお、火の後始末は必ず行ってください。

例外として認められている焼却行為

- ① 国または地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却
(例) 河川管理のために伐採した草木等の焼却
- ② 震災、風水害、その他の災害の予防、応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却
(例) 災害などの緊急対策、火災予防訓練など
- ③ 風俗慣習上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却
(例) どんど焼きでの不要となった門松、しめ縄などの焼却
- ④ 農業、林業、漁業を営むためのやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却
(例) 農業者が行う稲わらなどの焼却、林業者が行う伐採した枝などの焼却
- ⑤ たき火、その他日常生活を営むうえで通常行われる廃棄物の焼却であって軽微なもの
(例) 暖をとるためのたき火、キャンプファイヤーでの木くずの焼却

注意事項

例外として認められる焼却でも、周囲に迷惑や不安を与えることがあります。「火災と紛らわしい煙又は火災を発生おそれのある行為の届出書」を作成し、事前に最寄りの消防署へ届けてください。また、環境衛生課にもご連絡ください（この届け出は焼却行為を許可するものではありません）。

焼却の際は、風の強さや向きに注意して飛び火や洗濯物など他に被害が発生しないように充分注意してください。また延焼や飛火する可能性があるため、その場から離れないでください。

※例外として認められている焼却行為でも、苦情があった場合には、改善命令や各種行政指導などの対象となることがあります。

※タイヤやビニール、プラスチック類は、いかなる場合においても焼却してはいけません。



10月は食品ロス削減月間

問合せ／環境衛生課（979-8112）

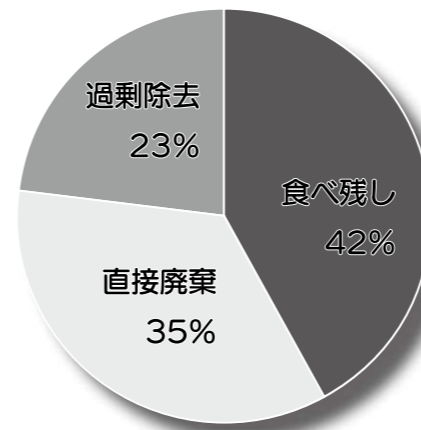
○食品ロスとは…

食べられるのに廃棄される食品のことです。

日本の食品ロスは612万t（平成29年度推計値）、日本人全員が毎日お茶碗1杯分（約132g）のご飯を捨てている計算となります。

○家庭から出る食品ロスの内訳（推計値）

- ① 食べ残し（42%）…料理や食品を食べ残して廃棄したもの
- ② 直接廃棄（35%）…手を付けずにそのまま廃棄したもの
- ③ 過剰除去（23%）…調理の際、野菜などの食べられる部分まで過剰に除去して廃棄したもの



※出典：環境省実態調査

○「もったいない！」を行動に

今すぐできる食品ロス削減のための3つのポイント

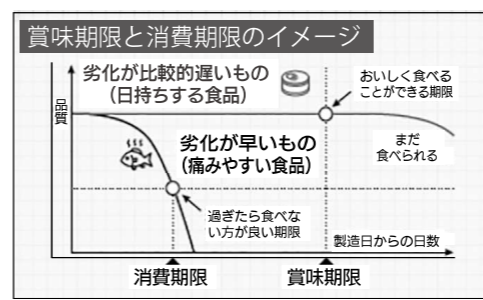
① 買いすぎない

冷蔵庫の中を整理し、必要なだけ購入しましょう。



② 使いきる

野菜の皮は過剰に除去せず、食材を工夫して使いましょう。「賞味期限」と「消費期限」の違いを正しく理解しましょう。



| | |
|-------------------------|------------------------|
| 賞味期限 おいしく食べることができる期間 | 消費期限 過ぎたら食べない方がよい期間 |
|-------------------------|------------------------|

③ 食べきる

「食べ切り」出来る量を考えましょう。

※『消費者庁のキッチン』では、使い切り、食べきりに役立つレシピが公開されています。ぜひ活用ください。



○「リサイクル」から「リデュース」へ

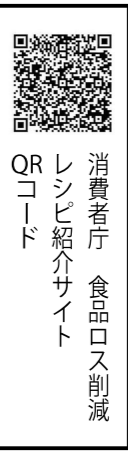
ごみの分別回収など、町民の皆さまの協力によりリサイクル（再生利用）への意識は浸透してきています。



しかし、地球環境を守り、エネルギーの消費を防ぐためには、できるだけごみを『出さないこと』（リデュース）が大切です。

そのために、まずは食べられるものを捨てている私たちの生活を見直すことが必要です。

私たち一人一人の心がけで、食品ロスを減らしていきましょう。



消費者庁 食品ロス削減
レシピ紹介サイト
QRコード